

インフォメーションBOX



キャンプリーダーセミナー

キャンプインストラクター養成講習会

キャンプの歴史、安全、マナー、キャンプカウンセリングなどの理論や、キャンプ生活に関する基礎実技、野外活動種目などの応用実技を学びます。講習は基本的なことから行いますので、キャンプが初めての方でも安心してご参加いただけます。講習会修了者は、日本キャンプ協会公認のキャンプインストラクター資格を受けられます。

- 【日程】実技講習編：平成21年5月16日(土)8:30受付～5月17日(日)15:30解散
理論講習編：平成21年6月14日(日)8:30受付～17:00解散
- 【対象】キャンプ活動および指導に関心を持つ満18歳以上の方(高校生不可)
- 【参加費】実技講習編：(千葉市民)13,000円、(千葉市民以外)13,800円
理論講習編：(千葉市民・千葉市民以外共)5,000円
- 【募集人員】20名
- 【申込方法】お電話でお申し込みください。
- 【申込期間】4月15日(水)～5月9日(土)



テント設営 キャンプファイアー薪組み

第7回マンスリーウィークエンド

クライミングウォール、バウムクーヘン作り、グラウンドゴルフ、キャンドル作りから2つ、キャンプファイアー、スターウォッチング、シネマから1つ、家族ごとに好きなプログラムを選択して参加することができます。

目玉プログラム

- ・バウムクーヘン作り
- ・キャンドル作り
- ・スターウォッチング



- 【日程】平成21年5月23日(土)～5月24日(日) 1泊2日
- 【対象】3歳以上中学生以下のお子さんを含むご家族
- 【参加費】小学生:3,500円、中学生:3,700円、未就学児(3歳～6歳):3,200円、乳児(3歳未満):500円、大人(千葉市民):4,500円、(市民外):5,300円
- 【募集人員】35家族
- 【締め切り】4月28日(火)必着

第2回マンスリーウィークエンド・ファミリーキャンプのお申込方法はコチラ

往復はがきに必要事項①主催事業名②代表者氏名③郵便番号・住所④電話番号：自宅・携帯
⑤参加者数：お子さんの学年・年齢をご記入の上、少年自然の家へお送りください。
※1家族1通のお申込み。お申込み多数の場合は、抽選にて決定させていただきます。

ボランティア大募集中!!

～あなたの力を活かす!!～

オープンして5年目を迎える少年自然の家では、子ども達が生き生きと活動できるように健全な育成を手助けしてくれるボランティアを募集しています。



～こんなボランティアがあります～

- ・主催事業プログラムサポート
- ・施設内ディスプレイ
- ・田んぼや畑などの農作業
- ・クラフト材料作成 など…

どうやうボランティアを始めるの!?

まず、お電話にてお問合せください

後日、簡単な面接をいたします

ボランティアスタート!!

様々な場面でボランティアを募集しています。お気軽にお問合せください。

千葉市少年自然の家だより

ゆくつと

No.49

4月号

平成21年4月1日発行
(毎月1日発行)

「ゆくつと」とは、房総の方言で「ゆっくり」との意味。自然の家でゆくつとしよう。

発行所/千葉市少年自然の家 〒297-0217 千葉県長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40 TEL(0475)35-1131 発行人/赤澤 晃

5年目を迎えて

千葉市少年自然の家 所長 赤澤 晃

次代を担う青少年を育む施設として、平成17年4月にオープンいたしました千葉市少年自然の家も、この4月で5年目を迎え、4年間で約30万6千人の方々にご利用頂きました。これも、学校・少年団体・ご家族、そして関係各位の方々の深いご理解、温かい励ましによるものであり、深く感謝申し上げます。



この4年間は、子ども達が体験活動を通して、成功や失敗の中から、自然への気づき、周囲の人への気づき、そして自分への気づきを得られるよう運営してまいりました。家族においては、子どもと保護者が体験活動を通じたふれあいの中から、家族のきずなを再発見できるようなサポートしてまいりました。

近年、子ども達の教育的課題への取り組みの1つとして「生きる力」が求められています。学校教育においては、中央教育審議会答申(平成20年1月17日)より「親や教師以外の地域の大人や異年齢の子どもたちとの交流、集団宿泊活動や職場体験活動、奉仕体験活動、自然体験活動、文化芸術体験活動といった体験活動」の充実が挙げられています。平成20年3月に改訂された学習指導要領においても、自然体験やものづくりなどの体験的な学習活動を積極的に取り入れることが求められています。このような体験活動実践の場として、千葉市少年自然の家の果たす役割は、ますます大きくなると考えています。

これまで、様々な方々からのご意見、ご指導をお受けしながら、利便性やホスピタリティーが向上するよう改善に努めてまいりました。これからも、さらに多くの利用者ニーズにお応えできるよう、積み重ねた経験を活かし、職員一人ひとりがさらに技に磨きをかけ、市民目線に立った運営の充実に精進してまいりますので、どうか、皆様方には倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げます。

ボランティア 門口 欣也さん

少年自然の家がオープンして5年目を迎えました。私は平成17年から地域子供会活動を自然の家で実施する傍ら、ボランティアとして主催事業をサポートしてきました。第1回ファミリーキャンプには家族で参加し、以来スタッフとともにプログラムに関わっています。



マンスリーウィークエンド開会式の様子

近年、生命までも軽視するような様々な社会問題が生起していますが、子供たちが自然や地域社会と触れ合い心豊かに成長するための手段として、全国各地で野外体験活動が注目されています。

この活動を効果的に行うためには、適切な環境と指導者が必要です。初めてこの施設を利用した時、長柄町は都心から数時間という距離にありながら、まるで軽井沢にでもいるような錯覚を覚えたほど自然に恵まれています。また、クライミングウォール等を備えていて、環境としては申し分ありません。

ところが、主催事業の担当スタッフは夜遅くまで調整や準備に追われる毎日です。時には仕事に追いつかれ、追い抜かれそうになることもありましたが、彼らが真摯に子供たちと向かい合う姿を見てみると、思わずサポートせずにはいられません。参加者のアンケートを参考に、これからはスタッフと二人三脚、指導者として自然の家とともに成長していきたいと思っています。

最後になりましたが、現在、学生から社会人まで幅広い世代のボランティアが活動を続けています。ボランティア同士の交流も盛んで、人と人との出会いを通じて我々自身も大きく成長してきたと思います。何か活動を始めてみたいけれど、何から始めていいのかわからない方、我々の仲間になりませんか?参加家族やスタッフからの「ありがとう」の一言が、あなたの人生を大きく変えることでしょ

★詳しくは千葉市少年自然の家ホームページをご覧ください★

TEL: 0475-35-1131 <http://www.chiba-shizen.jp>



主催事業・イベント報告

第1回絵画展「ぼくの・わたしのスケッチブック」



千葉市少年自然の家で2回目となった「絵画展」を実施しました。今年度、移動教室で自然の家を利用した小学生を対象に、自然体験や生活体験の思い出を自由に描いてもらいました。子どもたちの思い出がいっぱい詰まった作品が、約140点も集まりました。

審査会では、「審査員長賞」「ぺんてる賞」「千葉市少年自然の家所長賞」「審査員特別賞」4点が選ばれました。この4点の入賞作品は、千葉市少年自然の家の集いのホールに1年間展示します。



リフレッシュセンター1階に、平成21年3月31日まで作品を展示しました。



移動教室で利用した千葉市の小学生から、約140点の作品が集まりました。



審査委員長賞

細川遥加さん（弁天小学校・5年生）

思い切った画面への入れ方は、目の前の手すりの隙間から見えた景色に感動した気持ちが、よく伝わってきます。手すりの色とその後方に見える景色もていねいに描かれています。手すりと緑色のバランスも最後まで頑張った力作です。



ぺんてる賞

本間渉さん（本町小学校・5年生）

ひとつひとつのたのしい体験活動の思い出を全部包み込むように、長柄自然の家の建物が画面いっぱいに描かれています。画面下の赤色が全体を引き締めており、印象的な作品に仕上がっています。



千葉市少年自然の家所長賞

内藤峯兵さん（朝日ヶ丘小学校・5年生）

今回応募された作品には、力強くダイナミックな作品が数多くありましたが、中でもこの作品は、クライミングウォールを夢中で登る姿がいきいきと描かれていました。表情、動作から気迫があふれており、見る人を惹きつけます。



審査委員特別賞

山田美都（弁天小学校・5年生）

晴れわたった青い空に浮かぶすすきがさわやかな風に揺られ、すがすがしくとても気持ち良い感動が、柔らかい風の香りとともにとてもよく伝わってきます。色彩だけでなく、すすきの花や葉の入り組んだ様子などよく観察された作品になっています。

家族みんなで楽しもう！ 平成21年度プログラムのご案内



ファミリーキャンプ 田植えの様子

千葉市少年自然の家では、家族向けの主催事業として、「ファミリーキャンプ」「マンスリーウィークエンド」の2種の事業を行っています。これら事業のプログラム内容と日程を紹介いたします。

自然の家ファミリーキャンプ

4月たけのこ堀り、5月田植え体験など、地元長柄の生産物や自然を活用したプログラム、季節を感じるプログラムなどを行います。1つのテーマをじっくり体験することで、家族内はもちろん他の家族との交流も生まれます。

<実施予定>

- ①4/18(土)～19(日)
- ②5/9(土)～10(日)
- ③6/6(土)～7(日)
- ④9/12(土)～13(日)
- ⑤10/24(土)～25(日)
- ⑥11/14(土)～15(日)
- ⑦12/19(土)～20(日)
- ⑧1/23(土)～24(日)
- ⑨2/20(土)～21(日)
- ⑩3/13(土)～14(日)

マンスリーウィークエンド

クライミングウォール、自然体験プログラム、クラフト、おやつ作り、キャンプファイアー、天体観測など、1泊2日で最大3つのプログラムに参加できます。はじめの一步は、家族みんなでマンスリーウィークエンドからどうぞ。

<実施予定>

- ①4/25(土)～26(日)
- ②5/23(土)～24(日)
- ③6/20(土)～21(日)
- ④9/26(土)～27(日)
- ⑤10/17(土)～18(日)
- ⑥11/7(土)～8(日)
- ⑦12/5(土)～6(日)
- ⑧1/16(土)～17(日)
- ⑨2/13(土)～14(日)
- ⑩3/6(土)～7(日)

全体の講評

一人ひとりの心に刻まれたその思いが、テーマや色や絵の雰囲気にも現われ、どの作品からも、楽しい体験活動の様子が伝わってきました。また、最後までしっかり描いた作品が多くあり、見ている人の心を動かし、代表作品を選ぶのも大変苦労しました。ご指導にあたって先生方のアドバイスも適切で、子どもたちの思いを素直に深く追求させた作品が多かったと思います。